

## “美化”提案事業推進委員会（第4回）まとめ

- 1 日 時 平成25年6月10日（月）午後7時30分から8時15分  
（7時から7時半までは「生活環境部会」の会議を実施）
- 2 場 所 西成公民館1階小会議室
- 3 メンバー ○信安紀彦（西成） ○江口英機（浅野） ○安藤久雄（赤見）  
○熊澤良嗣（瀬部） ○前田敏勝（瀬部） ○磯谷久男（赤見）  
○関戸 進（西成） 若山 豊（浅野） 原 幹博（瀬部）  
大平武輝（瀬部） ○鷲津一誠（西成） ○小林一（浅野）  
○松浦光三（赤見） ○小泉 渡（赤見小） 加藤晋之（西成東小）  
×原 良仁（瀬部） ×瀬戸英弘（瀬部） ×白山基典（西成）  
×長谷川均（瀬部） 高瀬所長 =出席者席

## 4 協議事項

提案事業「ビューティフル＝ウィンドウズ運動」の事業内容  
～通学路と花いっぱい～

## ア 適地調査報告結果

瀬部小校区（時之島地区）プランター設置可能 12か所  
花壇の利用 5か所  
（瀬部地区） 8か所 8名の協力者あり

赤見小校区 公民館など公的空間 7か所  
西成小校区 神社用地など10か所程度可能（民有地を含む）  
西成東校区 公民館など公的空間 4～5か所  
浅野小校区 22号以西は市街地ゆえ難しい(集合場所駐車場が多し)  
公民館・児童クラブなど公的区間 4～5か所

総計 50か所前後

## イ 事業内容の検討

独居老人世帯への花等の配布等により見守り活動の深化をはかる施策は、要検討とする。

次年度以降への継続性を図る施策を検討する。

通学路周辺の花いっぱい運動の趣旨に合う「ケース」を表彰する制度を考える。（他薦・自選）

通学路をきれいにする運動の展開する

一斉ゴミゼロ運動に加える。（ゴミを拾う・雑草を刈り取る）

## ウ 意見・提言

通学路は「安全な道」を選択しているため、プランターを設置する空間が少ない。（農道を利用しているなど）

プランター2個では貧弱でインパクトがない。数か所（横断歩道や、公民館、

遊園地など多数のひとが集まりやすい場所)に多数のプランターを設置したらどうか。

計画内容が曖昧な状況では協力者への呼びかけが難しい。花の具体的な配布計画が必要ではないか。いつどのように四季に適した花苗を提供するかについて、具体的なスケジュールが必要。

次年度実施に向け、9月予算要求後、実施計画作成に向け検討を進める。当面は昨年度作成の計画内容・予算要求等の点検に集中し、関係経費の相見積もり等の具体的なアドバイスがいただきたい。

校区長に、この計画の情報は提供されているのか。

提案事業として一般的にはふれている。(適地の調査と協力者の募集の件等)参考にした品川区の「ビューティフル=ウィンドウズ」の原点にあわせ、通学路に花いっぱいをの運動だけにはこだわらない。

独居老人世帯(およそ700世帯)へ「花の苗等」を配布して見守り活動の深化を図る件は、その方法論面等で、別の活動(防災・見守りネットワーク)に譲る。

各校区ごとに、事業実施計画案を各関係委員が作成することが必要。(次年度4月以降に事業実施を円滑に進めるためには必須の要件)

提案事業の啓発の意味合いからも、適地調査と協力者の募集を生活環境部会の本年度事業とし、次年度に備える。

5小学校区で、各1か所程度その試行にチャレンジ(予算有)

単年度に終わらず次年度以降に繋ぐために、生活環境部会としての予算確保が必要。(地域づくり協議会の全体予算を総点検し)

本事業の有効度評価(アセスメント)により継続用予算を生み出せないか。

通学路に限らず、「花いっぱい運動」を展開すればいい。

(休耕田へのレンゲ、菜の花)

## 結論

- 1 当面は次年度予算要求の具体的な係数の整理・事業計画の概要の集約を優先する。

10月以降に生活環境部会で実施計画案の検討をして、次年度の円滑な実施体制を整える。

- 2 次回8月30日(金)部会開催時に9月末に市に提出する事業計画書・予算書・年間計画を検討する。

それ(7月末)までに、各小学校区ごとに、実態調査結果や実施方法等その他があれば、事務局高瀬所長まで提出のこと

## 5 添付参考資料

【資料1】 「ビューティフル=ウィンドウズ」とは

ニューヨーク市は軽微な犯罪を徹底的に取り締まることで、凶悪犯罪を抑止し、治

安を回復しました。これは割れた窓ガラスを放置すると地域全体が荒廃し治安が悪くなり、犯罪が増えてしまうという「割れ窓理論」による対策です。

これを参考に「美しい街」を印象付けることで犯罪を抑止していこうとする運動です。

(品川区の例)

- ア 地域での防犯活動の支援(青色パトロール)
- イ 美化推進活動の支援
- ウ 路上喫煙禁止の推進
- エ 放置自転車の防止
- オ 商店街のシャッタ アート
- カ 学校や地域での草花による美しいまちづくり
- キ 花いっぱい運動

【資料2＝再掲】 提案事業(26年度実施)の概要

安心・安全で「絆」のある快適な地域づくり事業

(1)にしなり「ビューティフル＝ウィンドウズ運動」推進事業

～美しいまちは「犯罪抑止効果」も～

通学路及びその周辺をクリーンでビューティフル(季節の花々で彩られる美しいまち)な空間を作るため、通学団の集合場所・通学路を対象に「花いっぱい運動」を展開し、「きれいで安心安全な西成づくり」を推進する。

また見守りネットワーク事業の深化を図るために「独居老人世帯等」を把握して、花苗(花種)などを届けてこの運動への協力・参加を促す。

経費積算基礎 総額1,200,000円

事業費 (1)通学団集合場所等適地にプランターに四季の花を植え水やり、見守り活動

プランター@300×380個=114,000円

培養土等 @700×380個=266,000円

[ 通学団190×2 ]

花苗 @100×3本×3回×380個=342,000円

運搬謝礼 5地域×@10,000=50,000円

(2)通学路周辺等の空地など適地にひまわり、コスモス等季節の花々の種をまく(独居老人世帯周辺も)

花の種(苗) @100×3×1,300袋=390,000円

[ 独居世帯700+5校区×120 ]

以上小計 1,162,000円

事務費 38,000円

【資料3＝再掲】 前回の協議内容まとめ

予算要求積算内容の点検(事業内容・積算内容の点検)

平成26年9月末日市に提出

## 26年度事業展開のうえでの留意事項

### ア) どのように働きかけるか

啓発文案・適地報告書 別添参照

子ども会 見守り隊 PTAなど

### イ) その他この提案事業の留意すべき事項は？

## (結論)

積算内容の議論にならず、前回と話題と重複した感があり、予算要求の積算の具体的な検討は次回以降とし、先に配布した通学団の集合場所・コース図を参考に実態を各自メンバーが把握して「にしなりビューティフル＝ウィンドウズ運動」にふさわしい適地があるかどうかを各校毎下ごとに調査・報告することとする。

(期限) 6月10日～生活環境部会まで～

今後、事業内容に反映させうるかどうか検討を加える。

26年度限りの一過性の運動でいいのだろうか。

運動というのであれば 継続性が必要ではないか

どのように「この運動」を地域づくり協議会として地域住民につたえるか。

適切な講師が得られれば講演会の開催も一つの考えか

通学路に限定する必要はないのではないか。

地域の美化・見守りの風土を作り上げる必要がある。

「通学路に花」は一つの訴えかけをねらっている。

これに限定せず地域美化活動・見守り活動の促進に資するものであればOK。

道路に面したところに「花など」が飾られる風土を作り上げるためには「素晴らしい実践活動」を表彰する制度を考えてはどうか。

190か所のどのくらいの割合でプランターが置けるか

かなりむずかしいのではないか。(現地の実態を出向いて調査する必要あり)

啓発活動をするも、具体性がわからないのでなかなか伝わらない

夏場の花の面倒見は大変で、なかなか「協力者」が得られないのではないか。

啓発活動は本年度十分やり、ある程度の目鼻をつける必要はありはしないか。

フェイス to フェイスで個別的にアプローチすることが必要。

否定的なことではなくて、実施するためにどうするかだ。

モデル地区を募集して集中的に実施することも、考えられる。

一つの集合場所に2プランターが原則であるが、応募状況により配置するプランターは等は変化するので、どれだけ配分できるかは状況次第。

前回と同様の意見が多く堂々巡りをしているようで、なかなか前に進まない。

タイムスケジュールを決めて取り組む必要がある。

まず、机上の議論でなく実態把握が重要ではないか。

いろいろな機会をとらえて協力を得られるよう啓発活動を進める。

(町内会、子ども会、PTA、老人会、見守り隊などのボランティア)

独居老人等への花苗の配布は700世帯を超え、花以外のもの(笛など)を配布して見守り活動の一環とするように変更する。

花の苗、プランター、培養土等の配布場所は小学校等の協力を得て、そこを拠点とすることになりはしないか。

運動の趣旨に賛同する協力者を募集して、その提案をうけ、事業者に「関係必要経費」を交付するという手法は可能かどうか。

## 6 次回の予定

日時 8月30日(金)19時から

内容 9月末に市に提出する事業計画書・予算書・年間計画の検討

したがって、小学校区ごとに、実態調査結果や実施方法等で追加・修正があれば、7月末までに事務局高瀬所長まで書類で提出のこと。

当日は生活環境部会と合同でおこなうため、ゴミゼロ運動用のポスター原画審査も予定されています。

“ぐるりん”提案事業推進委員会（第6回）まとめ

- 1 日 時 平成25年6月17日(月)
- 2 場 所 西成公民館1階小会議室
- 3 メンバー ○原 誠完(瀬部) ○原 繁雄(瀬部) ○小島辰夫(西成)  
○増田卓史(西成) ○櫻井征夫(西成) ○吉田光良(赤見)  
×松浦光三(赤見) ○山田 栄(赤見) ×本地宗治(浅野)  
○岸 正男(浅野) ○熊澤良嗣(瀬部) ○信安紀彦(西成)  
○安藤久雄(赤見) ○三井剛印刷宮本営業部長  
江口英機(司会・浅野) ○高瀬所長 =出席

4 協議事項

写真掲載ポイントを各校区ごとに委員から先回推薦していただいたが、学校は一覧表示するので除くことにした。代替りのポイントを選定。(次頁別添)

「4月14日付の掲載候補リスト」とグラ刷り地図上のポイントを比較。正誤を確認した。なお、万全を期するため各委員が自宅で再度グラを確認し、次の会議で結果を報告することにした。

上記掲載候補リストの内容について一部訂正をおこなった。

- |     |        |                     |
|-----|--------|---------------------|
| 55  | 極楽寺    | 極楽寺(廃)... 廃寺となった    |
| 68  | 観音寺    | 観音寺(廃)... 廃寺となった    |
| 76  | 金刀比羅社  | 井端公民館... 前を除外し後を加える |
| 79  | 八幡社    | 八幡宮... ~社を~宮に名称変更   |
| 88  | 大赤見公民館 | 東大赤見公民館... 東~に名称変更  |
| 95  | 八幡社    | 八幡神社... ~社を~神社に名称変更 |
| 142 |        | 大赤見用水を追加            |
| 155 |        | 瀬部スポーツ広場を追加         |

なお、これらにより一部の番号の変更が必要になったが、掲載候補リストの修正版を次の会議で配布して確認する。併せて、掲載対象の「区分別リスト」も次回に配布して内容をする。

ポイント番号を白抜きにして道路等を見易くしてはどうかとの意見が出た。これについて、その後三井堂から 枠のみに着色し、 枠内は着色しない方法の提案があり、次回に印刷見本を提示して検討する。

表題の「ぐるりんMAP」を「ぐるりんマップ」と変更することになった。その表記文字については、次回に3つの文字案を提示し検討する。

大江川、日光川、時之島排水路にも着色。また、大赤見用水を追加する。

対象物の検索を容易にするため、地図の上下左右枠部分を色分けした帯とし  
縦は8分割(1~8)横は5分割(A~E)で帯表示することにした。

## 5 次回の予定

日時 7月11日(木)19時から

内容

- ・ 修正版「ぐるりんマップ掲載候補リスト」の変更部分確認。  
「区別掲載候補リスト」による各校区の内容確認。
- ・ 各自が家庭でおこなったゲラ(第1稿)の確認作業結果の報告
- ・ 三井堂が用意してくるゲラ(第2稿)の検討
- ・ 使用する写真、裏面に掲載する説明文、データなどについて検討

### [ぐるりんマップ 地図面写真掲載候補]

	瀬部校区	西成校区	赤見校区	浅野校区
1	八剣社(臼台まつり 市無形文/瀬部)	三輪社(丹羽)	神明社(柚木嵐)	浅野公園
2	観音寺(市・十一面 観音/瀬部)	有隣舎址(丹羽)	福泉寺(大赤見)	馬見塚遺跡
3	金刀比羅宮尾張分社 (市・彫刻/瀬部)	爾波神社(丹羽)	常福寺(大赤見)	旧名鉄一宮線浅野駅跡 (現J A浅野支店)
4	時之島城址(時之島)	栽松寺(若年)	富士社(大赤見)	禅林寺(国重文・木造 薬師如来坐像)
5	地域文化広場 (時之島)	宅見神社(西大海道) (ヒトツバタゴ)	白山社(小赤見)	常保寺(市・イチョウ)
6	自昌院(時之島)	下奈良城址(春明)	八幡神社(北小淵)	常保寺(市・絹本阿弥 陀三尊来迎図)
7	時島神社(時之島)	春日社(春明)	真清田神社御斎田 (北小淵)	白山社(芝馬祭・県 無形文/水法)
8	瀬部スポーツ広場 (瀬部)	神明社(春明)	全久寺(北小淵)	興民義塾跡(南小淵)
	別枠 西成出張所・公民館 全景			

“スマート”提案事業推進委員会（第5回）まとめ

- 1 日 時 平成25年6月19日(月)
- 2 場 所 西成公民館1階小会議室
- 3 メンバー ○江口英機（浅野） ○松本晃典（赤見） ○鶴飼一雄（西成）  
○熊崎 仁（西成） ○前田敏勝（瀬部） ○熊澤良嗣（瀬部）  
安藤久雄（赤見） ○鷺津一誠（西成） 梶浦春夫（赤見）  
×寺澤市彦（浅野） ×吉田尚明（西成） ×玉腰嘉行（西成）  
○信安紀彦（司会、西成） = 出席

4 協議事項

スケジュールについて確認

6月17日に一般家庭用、児童生徒用共、パンフレット等の袋詰めが完了しました。協議会役員・委員ならびに外務員の皆様のご協力ありがとうございました。

各学校へは7月1日から順次パンフレット等を届ける。

- ・ 西成中学校： 7月1日（月）  
7:45 A.M. 現地集合（寺澤、江口、熊澤、前田、熊崎、信安）  
8:00 A.M. 朝礼（屋内運動場）で説明  
のぼり旗 5旗持参し 2旗学校へ掲示用として渡す。
- ・ 下記小学校持参については7月1日（月）  
9:00 A.M.に西成出張所に集合（下記のメンバー全員）  
パンフレット等、のぼり旗2旗（掲示用）、お願い書（次頁参照）  
を持参する。  
瀬部小・西成小（熊澤、前田、鷺津）  
西成東小・赤見小（鶴飼、松本、梶浦）  
浅野小（寺澤、江口、玉腰）
- ・ 西成東部中学校： 7月4日（木）  
14:50 P.M. 現地集合（江口、松本、梶浦、鶴飼、吉田、信安）  
15:00 P.M. 自転車安全講習会に続いて説明実施  
のぼり旗 5旗持参し 2旗学校へ掲示用として渡す。

5 次回の予定

日時 未定

内容 実施結果の反省、会計報告・・・まとめて一宮市へ事業報告書を提出  
また、これに先立ち事業に協力いただいた連区内の学校、町会長協議会  
などからの意見を拝聴する必要があります。



[ お願い書 ]

平成 25 年 7 月 1 日

西成連区小中学校長 殿

西成連区地域づくり協議会

会長 信安紀彦

**にしなり スマートドライバー事業の実施について (お願い)**

拝啓 向暑の候 ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、スマートドライバー推進事業の実施にあたり、下記の事柄について先生方のご協力を  
たまわりたいと存じますので、よろしくお願い申し上げます。

- 1 のぼり旗を 2 旗お届けしますので、道路沿で子供達、地域の人の目に着きやすい場所  
に掲示して下さい。(期間は 2 6 年 3 月までを考えております。破損した場合は出張所  
までご連絡ください。代わりをお届けいたします。)
- 2 宣言文の取り扱いについて (用紙は 2 枚入れてあります。)

ご家族で話し合ってください、たとえば一例ですが

宣言文 1 (お父さん) お酒を飲んだら絶対に車に乗りません

宣言文 2 (児童、生徒さん) 自転車に乗る時は必ずヘルメットをかぶります

などと記入し、二枚を玄関等に貼って日々の心がけに役立てて頂く。

尚、スマートドライバー推進事業について後日ご意見をお聞かせいただく機会を設ける  
予定でありますので、よろしくお願いいたします。

## “防災”提案事業推進委員会（第5回）まとめ

- 1 日 時 平成25年6月27日（木）午後7時から8時30分
- 2 場 所 西成公民館小会議室
- 3 メンバー 18名（以下順不同、×は欠席）
- 岸 正武（浅野） 関戸 進（西成） 信安紀彦（西成）  
 ○江口英機（浅野） ○原 捷（瀬部） ×安藤久雄（赤見）  
 ×米田和宏（瀬部） ○熊澤良嗣（瀬部） ×中根建夫（浅野）  
 足立敏彦（瀬部小） 加藤晋之（西成東小） 山内久幸（西成中）  
 日比 宰（西成小） 小泉渡（赤見小） 吉川徳康（西成東部中）  
 脇田みさ子（赤見・日赤） ×浅野芳弘（浅野小） 高瀬所長

## 4 協議事項

## 26年度事業予算要求内容の精査

## 1 避難所開設訓練の日程の確認

宿泊型避難所開設訓練等（瀬部・赤見）

日時案：26年6月7日（土）15時～8日（日）7時30分（瀬部小）

27年6月6日（土）～7日（日）（赤見小）

\*日程は今後、校区・学校と調整し決定

半日型避難所開設訓練等（西成・西成東・浅野）

日時案：26年6月15日（日）9時00分～12時（浅野小、西成小）

27年6月14日（日）（西成東小）

\*日程は今後、校区・学校と調整し決定

意見 半日訓練を宿泊型訓練の前にやったらどうか。そうすれば半日訓練の反省を生かすことができる。

時期が6月に集中しているが、秋に実施するのもいいのでは？

実施日は各校区の他の行事等との関連で決定する。出来るだけ早めに決定したい。

屋内運動場に150名宿泊という計画は、予定の時期だと熱中症などにも留意する必要がある。

半日型訓練の場合は、半年前に市の危機管理室を通じ、県の「起震車」の活用も可能。

上記の日程はあくまでも仮置きである。

## 2 防災講演会の開催（3地区）

前回、市民会館でなく地元開催の方がベターとの指摘があり、講演会は中学校区単位で、延べ3回開催し中学生等が対象になる場合も想定する

瀬部小・西成小学校区：26年春、西成中学校又は西成公民館で

赤見小・西成東小学校区：27年春、西成東部中学校又は西成公民館で  
 浅野小学校区：26年春、浅野小学校又は南部中学校で  
 防災・減災と私たちの生き方

名大減災連携堅強センター長 福和 伸夫 教授  
 神戸からのメッセージ

兵庫県人と防災未来センター 小野田 敏行 氏  
 震災ボランティア活動について ~RSYを中心にして~  
 NPO法人レスキューストックヤード  
 代表理事 栗田 暢之 氏 / 常務理事 浦野 愛 氏

意見 学校利用の場合は、年度行事が多いので、学校で年度計画が決定される前（前年度中）に相談して欲しい。今年度の実施は困難か？  
 講師など具体的には決定していない。 上は例示である。  
 実際に避難生活が長くなると、いろいろと体調の問題が発生したことが報告されているので、日赤西成支部として女性陣を対象に、マッサージ講習会など訓練内容の追加を検討してみたい。

### 3 要求積算の内容点検

#### 26年度予算要求内容

炊き出し訓練(750人分)	250人×3校区	瀬部、浅野、西成
米 10キロ	3,980×9 =	35,820
	一人0.8合(120g)として	
カレー @100	×750 =	75,000
皿とスプーン@50	×750 =	37,500
ペットボトル@90	×750 =	67,500
燃料 @5,000	×3 =	15,000
炊飯袋 @6	×750 =	4,500

#### 宿泊型訓練(150名宿泊)

朝食 パン @200	×150 =	30,000
ペットボトル@90	×150 =	13,500
毛布のクリーニング・真空パック		
@3,150	×150 =	472,500
敷マット購入@930	×150 =	139,500
ブルーシート@450	×150 =	67,500
その他諸費 @20,000	×3 =	60,000

意見 炊き出し訓練の一人あたりのコメは75グラムで十分。但しカレーは一人分必要。消防のものは小粒だが、値段は承知してない。

燃料費は1.5倍ほしい @7,500×3か所 (@5,000)  
女性陣の協力が必要。釜を2~3個用意して対応すれば1時間ぐらいで  
250人分対応可能であるが、タイムラグが生じるので食事の配布方法  
について必ず事前に計画を立てておく必要がある。

大体どの小学校も屋運の広さは同様であり、あらかじめ収用人員も計算  
可能。ゆとりある空間を望むと、人数150人は可能かどうか？

訓練であり、多少窮屈でもやむを得ない。

小学生高学年は一人参加可能か、どのように小学生の参加を求めるか。

クリーニング代が高すぎるのではないか。毛布の購入、貸毛布の利用  
など、予算を効果的に活用したらどうか。(真空パック代込み)

避難袋を予め参加者に配布するなどすれば、避難の際に何を持って参加  
するかの動機づけになるのでは？

敷きマット、ブルーシート(訓練後真空パックしない毛布を含む)の取り  
扱いはどうするか。参加者又は団体に提供するのか？

#### その他

ア	ベスト(マーク「にしなり」つき)	
		@2150×160 = 344,000
イ	講演会経費(講師謝礼他) × 2回	140,000
ウ	防災手帳(A5サイズ、32ページ)	
		@210×1,500 = 315,000

#### 防災手帳の内容例

- ・ 大地震防災マニュアル 2012 中日新聞(保存版)
- ・ 防災減災 備えるガイド [家庭編] 愛知県
- ・ その他

会議費/資料代	48,000
(調整用)	24,000

平成26年度予算要求総額 1,889,320円

#### 4 平成25年度の予算交付請求(30万)の計画変更について

ア)	防災減災教育資材(DVD)の購入	
	問われる住民の防災力	
	~自助・共助の輪を上げよう~2013年映学社作品	65,000
イ)	ベスト(にしなり) @2150×80 =	172,000
ウ)	講演会経費(講師謝礼他)	63,000
		<u>300,000円</u>

注) 前回 講演会経費については平成26年・27年度に活用するという結論でしたが、25年度の補助金等交付申請の変更や交付申請額の5%以上の余剰金が生じた場合は、その額が確定後速やかに補助金等計画変更届により完了報告の前に手続(提案事業実施要領第6条計画の変更)する必要性が生じます。

意見 計画変更手続きが煩雑になるので、担当課の意見を参考に、一番効率的な方法を模索。(可能であれば前倒しできる方法で計画変更する)  
 防災講演会講師謝礼等が27年度にないのはどうわけか。  
 6月に訓練開催の場合に備え、予め前年度に開催しようとするもの。

## 5 平成27年度分の予算要求

### 予算要求内容

炊き出し訓練(500人分)	250人×2校区	赤見小、西成東小	
米	10キロ	3,980×6 =	23,880
		一人0.8合(120g)として	
カレー	@100×500 =		50,000
皿とスプーン	@50×500 =		25,000
ペットボトル	@90×500 =		45,000
燃料	@5,000×2 =		10,000
炊飯袋	@6×500 =		3,000
宿泊型訓練(150名)			
朝食	パン	@200×150 =	30,000
	ペットボトル	@100×150 =	15,000
	毛布のクリーニング		
		@3,150×150 =	472,500
	敷マット購入	@930×150 =	139,500
	ブルーシート	@450×150 =	67,500
	その他関係諸費	@20,000×2 =	40,000
事務費(会議費・資料代)			
		@24,000×2校区	48,000
<u>平成27年度要求総額</u>			<u>967,880円</u>

意見 26年度要求のコメントと同様、修正すべき内容は再確認して修正する。  
 余裕が出れば、西成連区に「防災啓発の資料」の配布等も検討する。  
 各小学校区で訓練を実施するにあたっては、中心となるリーダーを校区ごとに決めることが肝要。  
 訓練の具体的な内容を詰める必要がある。  
 当面は9月末日に提出の内容を精査することに集中し、具体的な実施計画の内容はその後、出来れば年度内に固めたい。

注) 提案事業中の<防災力アップ推進事業分>

26年度予算

(=24年9月末に一括して要求した額) 2,886,000円

26年度+27年度

(=12頁+13頁に計上の額) 2,857,200円

- の余裕額 28,800円

## 6 その他今後検討すべき事項

災害弱者の見守りは心がけるべき事項であり、「見守りネットワーク事業」との関連で考慮すべきでないか。災害時要援護者に「笛」の配布など

・「見守りネットワーク事業」からの該当者名簿の整理が不可欠

5小学校区で防災避難訓練を実施するために、5小学校区ごとに実行委員会の設立を図る

・避難所開設のためのマニュアルの作成

・実際の運営に要する関係資料の作成

町内の自主防災会の状況の把握、働きかけ

地域防災関係リーダーの把握(講習会、ボランティア経験者の把握)

本協議会として今後とも「地域防災リーダー養成」の働きかけを継続

防災意識啓発のため、「運動会」・「ウォーキング大会」などのイベントでの防災プログラムの企画を要請する。例えば、地区運動会で「バケツリレー」

「防災クイズ」「担架リレー」等を入れるのはどうか。

## 7 次回の予定

日時 8月28日(水) 午後7時から

内容 9月末に市へ提出する書類等のまとめ

《今回の結論》 今回の意見を念頭に次回までに、関係機関、正副会長等のアドバイスをもとに内容を精査して、9月提出の関係書類をまとめることとする。

この「まとめ」は6月25日付の提案事業推進委員会第6回まとめ(美化、ぐるりん、スマート)の追加分です。ページ10~14(防災)が追加分です。